

咲いた咲いた7万本

のさかチューリップ祭り

のさか花の広場で4月12日、のさかチューリップ祭りが開催され、市内外から約2千人が訪れました。会場では、一斉に咲きそろった7万本のチューリップに囲まれて笑顔で走り回る子どもたちや、記念撮影をする家族連れなどが多く見られました。



祭りに華を添えた
楽天舞の
よさこい囃子踊り



大人気だったポニーに乗っての園内散策



チューリップに囲まれて
にっこり

神に捧げる芸能

松山神社で神楽

匠瑳地区松山の松山神社で4月13日、神楽^{かぐら}が演じられました。これは、神に捧げる芸能として毎年同神社で行われている伝統行事です。

演目12座のうちの第9座「恵比寿様」では、滑稽^{こっけい}な舞が終わると、会場に足を運んだ大勢の観衆にタイなどが振る舞われました。



幸せを願うタイなどをプレゼント

下富谷音頭を初披露

中央地区演芸大会



下富谷音頭を踊る同地区の人たち

中央地区演芸大会が3月14日にふれあいセンターで開かれ、下富谷区の盆踊り歌「下富谷音頭」が初披露されました。この音頭は、住民同士の交流を図るため、同地区の林修さんが作詞・作曲したものです。

当日は「♪ソレ ヨイトコ ヨイトコ 下富谷～」と軽妙なリズムに乗って歌と踊りが披露され、集まった約300人の観衆から盛大な拍手を浴びていました。

満開の桜の下で

若者の心が生んだ花見会



子ども会や婦人会など、大勢が参加

上出羽区で4月12日(日)、若者たちが老人クラブをもてなすことを目的とした地区民総出の花見会が開催され、手打ちそばの実演など様々なイベントで、参加者は楽しい春の1日を過ごしました。

鈴木民生区長は「若い者が年寄りを感じる気持ち、こうしたことを形にできる町内は素晴らしい。祇園祭りだけではなく、こうした地域のコミュニティを大切にしたい。」と語りました。

天神山公園で観桜茶会



明るい日差しの下で行われた野点(のだけ)。

うらかな春に誘われて、桜を眺めながらお茶を一服…。表千家飯島社中による観桜茶会が4月4日、天神山公園で行われました。

千利休から450年続く日本の伝統美を堪能するため、遠くは千葉市から参加した人も。集まった120人余りの人たちが匝瑳市の春を満喫しました。

みんなで歌った「青い山脈」

UFOスプリングコンサート2009

UFOスプリングコンサート2009が、3月15日に市民ふれあいセンターで開かれ、集まった約300人の聴衆を弦楽の世界へいざないました。

5月10日(日)の10周年記念演奏会など、今後の活動についてはUFOオフィシャルWEBサイト「<http://ufo-web.com/>」まで。



会場が一体となって楽しんだUFOコンサート

優しくて奥ゆかしい花

笹井さん宅のシャクナゲ



笹井さん(手前)と見事に咲いたシャクナゲ

4月初旬、八日市場イの笹井さん宅でシャクナゲの花が咲きました。このシャクナゲは幅2m、高さ1.8mの立派なもので、ピンクと白の花が競うように美しく咲き誇ります。

笹井さんは「優しさと奥ゆかしさを感じさせるこの花が大好きです。これからも大切に育てていきたいと思っています。」と笑顔で語られました。

新たなスタートライン

市内で入園・入学式



今日からヒカヒカの1年生(樟海小学校)



新しいお友達と一緒に(共興保育園)

桜の花が一斉に咲き誇った4月初旬、市内の幼稚園・保育園・小中学校などで入園・入学式がそれぞれ行われました。子どもたちは終始緊張した表情で式典に臨み、その後教室に入ると、これから始まる新たな生活への期待に目を輝かせて先生の話に聞き入っていました。